

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日 時：令和3年4月2日（金曜日）10時00分～11時00分

場 所：しおさい会議室

出席者：9人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	2人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人		
事業所職員（職名：施設長 施設課長 介護主任 ユニットリーダー）			4名

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者の人数 20名（退所1名 入所2名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 7名 ・ 要介護4 13名
要介護3 0名 ・
- ③ 男女比率 男性6人 ・ 女性13人
- ④ 年齢 61歳～97歳 平均86.1歳

1. 活動状況報告

- ① 介護職員数 12名
- ② 有資格者数 10名（介護福祉士）
- ③ 感染症罹患者 0名
- ④ 苦情相談 0件
- ⑤ 身体拘束 0件
- ⑥ 介護事故 2月～3月 10件（表皮剥離4件、裂傷1件、ずり落ち4件、皮下出血1件）

- ⑦ 外出者 1名（受診後お墓参り）
- ⑧ ボランティア 0件
- ⑨ ユニット行事 個別のお雛様作り、トランプ、テーブル花見
- ⑩ その他 うたの広場

2. 利用状況、介護状況報告

施設長より挨拶：県内でコロナウイルスの変異型が発生した。しおさいとしては対策は変わっていない。職員はマスク、手指消毒の徹底をしている。4月よりアプリ“リーバー”を導入した。各自スマホで検温や体調管理を行い振り返りができる。また、県内でコロナウイルスが発生し、2週間経ったら対面の面会を許可する予定。（早くても16日から）4月1日に奥出雲で発生したため今は予約の窓越し面会かズームでの面会となる。ご理解をお願いしたい。

3. サービス提供の状況

○事故報告

表皮剥離4件・下肢に0.5cm×1.5cm 対策：看護職員より保護、処置行い完治。

- ・右大腿部に2.5cm×2.5cm 対策：看護職員より保護、処置行い完治。

- ・右上腕部に1.5cm×0.5cm 対策：看護職員より保護、処置行い完治。

- ・左脹脛に5cm 対策：入浴時抵抗あり。姿勢を直す際ズレによりできた。抵抗ある際は身体状態を確認しながら安全に無理なく介助を行うこと。必要時は2人介助で実施する。処置継続中

裂傷1件・臀部に1cm 対策：便付着の際、清拭した際にできた。優しく押し拭きの徹底、看護職員より保護、処置行い完治

皮下出血1件・胸部 対策：オムツ交換時に抵抗がみられた際、利用者の手を利用者の胸部で圧迫してしまった。介助方法や力加減の確認を行った。再発はしていない

ずり落ち4件 ○ベッドと床の高さは最低床にした場合で23cm。転落リスクが高い方はベッドを最低床にする+転落した時の衝撃を緩和してくれる衝撃緩和マットを敷いている。

- ・最近入所された方。居室で過ごす寂しくて皆さんの近くに行きたいとの

ことで床に降りられた。対策：寂しくないようにホールでゆったり過ごしていただけるように席を工夫した(ソファ)

- ・最近お元気になられ身体の動きが出てきた方。緩和マット上におられることはあるが、外傷はなし。大きなけがをしないように見守りやケアしていきたい。

○施設のイベントとして・・・

- ・コロナの関係から行事は中々できていないが、日々のちょっとしたトランプやリビングでの花見、お雛様作り、歌の会、テーブルに季節のお花を生ける、など工夫しながら行っている。利用者の中には「できない」「したくない」と参加を断られる方もいるが、職員と一緒に、近くでゆっくりと行くと「やってみようか」「かわいいね」「楽しいね」と前向きな言葉で手を動かしたりされていた。
- ・2か月ごとの病院受診の帰りにお母様のお墓詣りに行かれた。施設内に同級生の看護職員がおり、その看護職員と、昔から顔なじみのなのはなタクシーさんと一緒に仁万の墓地へ。ビーバードでお供えのお花を買いお墓で手を合わせられた。帰所後、「お母さんとお話できた」と涙ながらに話されていたのが印象的だった。
- ・後見人さんが来所し、いとこさんとテレビ電話でお誕生日をお祝いされた
- ・3月よりユニットにアロマディフューザーを設置している。認知症の方にも効果があり導入した。ほのかな香りなので効果はまだ感じられていないが、継続して実施していく予定。

4. サービスへの要望、助言、質問等

(地域) 正月に帰られなかった人は5月の連休に帰ってくるのではないだろうか。問い合わせはあるのか

→(施設長) 面会に関して、県外家族は窓越し面会をお願いしている。コロナ発生地域へ出かけられた場合は自己申告してほしい。また、帰省する際は早めに教えてもらえると嬉しい。施設としては検温のお願いや体調確認をしていく。

(家族) 今回事故が多かった。父親が最高齢ということに驚いた。

→(ユニットリーダー) 再発や大きなけがにつながらないようにしていきたい。新館は最高齢な方ほどお元気に過ごされている。

(家族) 去年末まで大阪に住んでいた。今は島根に帰ってきたが、母が気になり連絡したいが、職員が忙しいのでは、と思い気を遣ってしまう。お便りで、いつでも連絡しても大丈夫など書いてもらえると嬉しい。

→ (介護主任)

配慮できず申し訳ない。参考にさせてもらい、発信していく。電話は10時から16時頃の間にかけてもらえると職員が2名いるので助かる。

(市役所) 外出支援に行かれる方は動ける方を連れていかれるのか

→ (ユニットリーダー) 体が動く、動かないで外出支援に行けるかどうか判断はしていない。本当はみなさんまんべんなく外出支援したいが、なかなか行けていない。その中でもここに行きたいなど希望された場合、優先して外出支援している。

(地域) 県外から島根に帰って来ている人はいるのか

→ (施設長) 県内の学生が修学旅行で石見銀山や玉造温泉を利用している。県外者より県内が多いように感じる。

(地域) 介護保険の料金が改定されると聞いたが、大田市も料金に変更になるのか

→ (施設長) サービスの提供量や負担する人が減っているので少しずつ料金があがる。

(市役所) 料金はまだ決定していないが、料金があがる。

5. 次回予定

令和3年6月4日(金曜日) 10時～11時